

第3回串間市農業委員会定例総会

日 時 平成29年8月31日(木) 開始 14:30 終了 16:10
 会 場 串間市役所3階大会議室

出席農業委員 15名

1番(会長)	川崎 善昭	7番	武田 建次	12番	山崎 昭二
2番(会長代理)	井手 重則	8番	武田 昭一	13番	黒木 一則
3番	内田 政秀	9番	谷口 利則	14番	寺迫 邦廣
5番	瀬治山満弘	10番	菊永 宏親	15番	原田 俊一
6番	奥村千扶子	11番	島田さつき	16番	廣見 安彦

欠席農業委員 0名

出席推進委員 14名

【福島地区】鈴木 信	川野 昭広	西 正和	牧野 宣英
【大東地区】野邊 敏郎	堀口 宗幸	森 幸壽	清本 良夫
【本城地区】中津留 厚	森本 好昭	蓑輪 正弘	
【都井地区】上村 眞司	【市木地区】橋口 勝彦	門内 武	

欠席推進委員 1名 【福島地区】黒木 松吾

議事録署名委員 5番 瀬治山 満弘 10番 菊永 宏親

議事日程

第1	報告(合意解約)	農地法第18条第6項の規定による届出について
第2	議案第11号	農地法第3条の規定による許可申請について
第3	議案第12号	農地法第4条の規定による許可申請に対する意見について
第4	議案第13号	農地法第5条の規定による許可申請に対する意見について
第5	議案第14号	非農地証明願いについて
第6	議案第15号	農用地利用集積計画の承認について(所有権移転)
第7	議案第16号	農用地利用集積計画の承認について(利用権設定)

出席事務局 5名	事務局長 吉国 保信	次長 河野 あずさ
	調整係長 酒井 尋	主任技師 古屋 雅史
		主事 川畑 裕

議長（会長）	<p>ただいまから、第3回農業委員会定例総会を開催いたします。本日の出席農業委員は15名、農地利用最適化推進委員は黒木松吾推進委員から欠席届が提出されていますので、14名の出席でございます。</p> <p>農業委員会等に関する法律第27条第3項の規定により、過半数以上の農業委員の出席がありますので、総会は成立していることを報告いたします。</p>
議長（会長）	<p>議事録署名委員の指名</p> <p>本総会での議事録署名委員の指名をいたします。</p> <p>議事録署名委員は、5番 瀬治山満弘 委員、10番 菊永宏親 委員にお願いします。</p>
議長（会長）	<p>ただちに議案審議に入ります。</p>
議長（会長）	<p>報告：農地法第18条第6項の規定による届出について</p> <p>まず報告、農地法第18条第6項の規定による届出について、事務局より報告させます。</p>
事務局	<p>農地法第18条第6項の規定による合意解約について報告いたします。</p> <p>今回の合意解約は1件でございます。内容といたしましては、賃貸人の申し出によるものが解約の理由となっております。お目通しいただきたいと思います。</p>
議長（会長）	<p>議案第11号：農地法第3条の規定による許可申請について</p> <p>次に議案第11号、農地法第3条の規定による許可申請について、受付番号1番から2番の2件を議題といたしまして審議決定を行います。</p> <p>まず、事務局より提案理由の説明を求めます。</p>
事務局	<p>議案第11号、農地法第3条の規定による許可申請は、受付番号1番と2番の所有権移転に関する2件であります。</p>

事務局

事務局によります申請書類の審査において、「許可することができない」と定めてあります、農地法第3条第2項各号の不許可の事由につきましては、

「第1号」 権利を取得しようとする受人及びその世帯員等が行う農業経営に必要な機械の所有状況・労働力・技術面からみて、現在の経営農地と今回の許可申請農地を含めたすべての耕作農地を効率的に利用し、農業経営を行うことができないと認められる場合

「第3号」 今回の許可申請内容が、信託の引受けによる権利の取得であること

「第4号」 権利を取得しようとする受人及びその世帯員等が、現在の経営農地と申請農地すべてで行う農業経営に必要な常時従事がないと認められる場合

「第5号」 権利取得を含めた経営農地が50アールに達しない場合

「第6号」 今回の申請農地を転貸しようとする場合

「第7号」 周辺の地域における農地等の農業上の効率的かつ総合的な利用の確保に支障を生ずるおそれがあると認められる場合

であります。

今回の許可申請受付番号1番と2番の2件については、農地法第3条第2項各号に該当していないため、許可要件のすべてを満たしていると思われます。皆様のご審議をよろしくお願いします。

議長（会長）

説明はお聞きのとおりであります。ただいまの説明に対しまして、担当委員より調査結果の報告並びに補足の説明をお願いします。

まず、受付番号1番の1件について、3番委員より説明をお願いします。

3番

議案第11号、農地法第3条の規定による許可申請について、私の担当区域は受付番号1番の所有権移転に関する1件です。

受付番号1番については、渡人が生活資金を必要とするため受人へ売買を行い、また、受人は申請農地を元々借りており、これまでどおり飼料稲を作付けする申請です。受人世帯においては、繁殖牛60頭を飼養しており、農業従事日数は本人が300日、父が150日あり、機械保有・労働力・技術面についても問題なく効率的な農業経営を行っていけると考えます。周辺農地への影響については、現在と同じ飼料稲を作付けするため、農薬の使用も同等であるため問題ありません。また、水路の管理作業や畦の草払い等の作業についても、これまでどおり行うとのことでありますので問題ありません。

3 番	以上、受付番号 1 番の所有権移転に関する 1 件について調査しましたが、農地法第 3 条の許可要件を満たしているため、何も問題ありません。ご審議方よろしくお願いします。
議長（会長）	次に、受付番号 2 番の 1 件について、7 番委員より説明をお願いします。
7 番	<p>議案第 1 1 号、農地法第 3 条の規定による許可申請について、私の担当する区域は受付番号 2 番の所有権移転に関する 1 件でございます。</p> <p>受付番号 2 番については、渡人が高齢により離農されるため、これまで申請地で耕作を行っていた受人へ無償移転を行い、受人は引き続き水稻を作付けする申請です。受人世帯においては、毎年 2 5 0 アールの水稻の作付けを行っているため、機械保有・労働力・技術面についても問題なく、効率的な農業経営を行っていきえます。また、農業常時従事については、本人が 2 5 0 日、妻が 2 0 0 日ありますが、2 人とも 8 0 代の高齢者であります。しかし、これまで手伝いを行っていた会社勤めの息子が、今年定年退職となったことから、現在、農業に従事されているため問題ないと考えます。申請地の周辺は水田地帯であり、農薬散布・ヘリ防除・水利調整にも参加されるとのことですので問題ありません。</p> <p>以上、受付番号 2 番の所有権移転に関する 1 件について調査をしましたが、農地法第 3 条の許可要件を満たしているため、何も問題ありません。ご審議方よろしくお願いします。</p>
議長（会長）	<p>説明はお聞きのとおりであります。</p> <p>これより議案第 1 1 号、受付番号 1 番から 2 番の 2 件について質疑に入ります。質疑はありませんか。</p> <p>（ なしの声 ）</p>
議長（会長）	<p>質疑がないようですので、お諮りいたします。</p> <p>議案第 1 1 号、受付番号 1 番から 2 番の 2 件を決定してよろしいでしょうか。</p> <p>（ 異議なしの声 ）</p>
議長（会長）	異議なしということでありますので、議案第 1 1 号、受付番号 1 番から 2 番の 2 件は許可することに決定し

議長（会長）	ます。
議長（会長）	<p>議案第１２号：農地法第４条第１項の規定による許可申請に対する意見について</p> <p>次に議案第１２号、農地法第４条第１項の規定による許可申請に対する意見についてありますが、審議に入ります前に、当該議案に１４番委員に関する事案がありますので、農業委員会等に関する法律第３１条「議事参与の制限」により、当該議案の開始から終了までの退席をお願いします。また、関係事案の終了後に入室・着席をお願いします。</p> <p>暫時休憩します。</p> <p>（ １４番委員 退室 ）</p>
議長（会長）	<p>休憩前に引き続き会議を開きます。</p> <p>それでは、議案第１２号、受付番号１番から３番の３件であります。先に受付番号３番の１件を議題といたしまして、審議決定を行います。</p> <p>まず、事務局より提案理由の説明を求めます。</p>
事務局	<p>議案第１２号、農地法第４条第１項の規定による許可申請は、受付番号１番から３番の３件であります。先に受付番号３番の１件について説明します。</p> <p>農地法第４条第６項「許可することができない」と定めてあります、各号の不許可の事由は、</p> <p>「１号イ」 今回の許可申請農地が農用地区域内にある農地である場合</p> <p>「１号ロ」 今回の許可申請農地が集団的に存在する農地、その他の良好な営農条件を備えている農地である場合</p> <p>「２号」 今回の許可申請農地ではなく、周辺のほかの土地で事業目的を達成することができる場合</p> <p>「３号」 許可申請を行うために必要な資金及び信用があると認められない場合や、転用の妨げとなる権利を有する者の同意を得ていない場合、又、申請内容にある目的に転用することが確実と認められない場合</p> <p>「４号」 許可申請地を転用することにより、土砂流出・崩壊やその他の災害を発生させるおそれがあると認められた場合や、農業用排水施設の有する機能に支障をおよぼすおそれがあると判断され、その周辺農地の営農条件に支障をきたすおそれがあると認められた場合、であります。</p> <p>受付番号３番の１件の申請地農地区分は、農用地区域内にある農地ではなく、「農地法の運用について」で</p>

事務局	<p>制定されております、中山間地域等に存在する農業公共投資の対象となっていない、小集団の生産性が低い農地であるため、「第２種農地」に区分されることから、農地法第４条第６項１号ロには該当しておりません。</p> <p>したがいまして、事務局によります申請書類の審査において、今回の許可申請受付番号３番の１件につきましては、農地法第４条第６項各号に該当していないため、許可要件のすべてを満たしていると思われます。皆さんのご審議をお願いいたします。</p>
議長（会長）	<p>説明はお聞きのとおりであります。</p> <p>ただいまの説明に対しまして、受付番号３番の１件について、１２番委員より調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。</p>
１２番	<p>議案第１２号、農地法第４条第１項の規定による許可申請について、私の担当区域は受付番号３番の１件でございます。</p> <p>受付番号３番については、申請地周辺は山林・原野で獣害が発生したことにより耕作ができなくなったことから、昭和５０年に申請人の父がスギを植林しており、申請１５筆のうち５筆は伐採が終了したため、植林を行う計画です。残り１０筆も伐採予定であります。伐採後は南那珂森林組合に植林・下刈りを委託し管理していくとのことです。申請地周辺は山林・原野であるため、雨水等はこれまでどおり自然排水で問題ありませんが、伐採後は土砂流出・決壊対策に徹底するよう、伐採業者と何度も話し合いを行い、保護策を十分に設置するとのことでありますので問題ありません。</p> <p>以上、受付番号３番の１件について調査をしましたが、農地法第４条の許可要件を満たしているため、何も問題ありません。ご審議方よろしく申し上げます。</p>
議長（会長）	<p>説明はお聞きのとおりでございます。</p> <p>これより議案第１２号、受付番号３番の１件について質疑に入ります。質疑はありますか。</p> <p>（　なしの声　）</p>
議長（会長）	<p>質疑がないようですので、お諮りいたします。</p> <p>議案第１２号、受付番号３番の１件を決定してよろしいでしょうか。</p> <p>（　異議なしの声　）</p>

議長（会長）	<p>異議なしということでありますので、議案第１２号、受付番号３番の１件は許可相当とし、意見を付して県へ進達いたします。</p> <p>暫時休憩します。</p> <p>（ １４番委員 入室 ）</p>
議長（会長）	<p>休憩前に引き続き会議を開きます。</p> <p>それでは議案第１２号、先に審議しました受付番号３番の１件を除く、受付番号１番から２番の２件を議題といたしまして、審議決定を行います。</p> <p>まず、事務局より提案理由の説明を求めます。</p>
事務局	<p>議案第１２号、農地法第４条の規定による許可申請は、先ほど審議しました受付番号３番を除く、受付番号１番と２番の２件について説明します。</p> <p>農地法第４条第６項「許可することができない」と定めてあります各号の不許可の事由は、受付番号３番で説明しましたとおりであります。</p> <p>受付番号１番の申請地農地区分は、「農用地区域内にある農地」であることから、不許可の事由に該当することになりますが、平成２９年８月１８日付で農業用施設用地へ用途変更されているため、農地法第４条第６項ただし書にあります「農業振興地域の整備に関する法律第８条第４項に規定する農用地利用計画において指定された用途に供する場合」に当たることから、不許可の例外に該当しております。</p> <p>次に、受付番号２番の申請地農地区分は、農用地区域内にある農地ではなく、「農地法の運用について」で制定されております、中山間地域等に存在する農業公共投資の対象となっていない小集団の生産性が低い農地であるため、「第２種農地」に区分されますので、農地法第４条第６項１号ロには該当しておりません。</p> <p>したがいまして、事務局によります申請書類の審査において、今回の許可申請受付番号１番から２番の２件につきましては、許可要件のすべてを満たしていると思われれます。皆様のご審議をお願いいたします。</p>
議長（会長）	<p>説明はお聞きのとおりであります。ただいまの説明に対しまして、担当委員より調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。</p> <p>まず、受付番号１番の１件について、６番委員より説明をお願いします。</p>
６番	<p>議案第１２号、農地法第４条第１項の規定による許可申請について、私の担当区域は受付番号１番の１件でございます。</p>

6 番

受付番号 1 番については、申請人は肉用牛の繁殖経営を行っていますが、既存牛舎のある周囲は住宅が点在する集落内であることから、農業機械の保管場所が確保できないため、申請地に農業用倉庫を建築し、残地はロール置き場として利用するとのことでした。倉庫にはトラクター・ロールベラー・タイヤショベルを保管するとのことでした。申請地の南側と西側は市道であります、北側と東側は申請人の農地であります。東側には畦畔を設け土砂流出防止に努めるとともに、北側の農地は申請地より 5 メートルほど高台となっていることから、土砂流出・崩壊などの災害発生の恐れはありません。また、雨水対策とする排水については、排水管を埋設し、南側にある既存側溝に接続させるとのことです。以上、受付番号 1 番の 1 件について調査をしましたが、すべて農地法第 4 条の許可要件を満たしているため、何も問題ありません。ご審議方よろしくお願ひします。

議長（会長）

次に、受付番号 2 番の 1 件について、9 番委員より説明をお願いします。

9 番

議案第 12 号、農地法第 4 条第 1 項の規定による許可申請について、私の担当区域は受付番号 2 番の 1 件でございます。

受付番号 2 番については、申請地は国道より西側に位置しております。申請地周辺は山林化しており、鳥獣被害で耕作困難となったことから、平成 8 年にスギを植林したため地目変更を行う申請であります。申請地の周辺に農地はなく、また、雨水についてはこれまでどおり自然排水で問題ありませんので、土砂流出・崩壊などの災害発生の恐れは考えられません。

以上、受付番号 2 番の 1 件について調査をしましたが、すべて農地法第 4 条の許可要件を満たしているため、何も問題ありません。ご審議方よろしくお願ひします。

議長（会長）

説明はお聞きのとおりでございます。

これより議案第 12 号、受付番号 1 番から 2 番の 2 件について質疑に入ります。質疑はありませんか。

（ なしの声 ）

議長（会長）

質疑がないようですので、お諮りいたします。

議案第 12 号、受付番号 1 番から 2 番の 2 件を決定してよろしいでしょうか。

（ 異議なしの声 ）

議長（会長）	<p>異議なしということですので、議案第１２号、受付番号１番から２番の２件は許可相当とし、受付番号２番の１件は宮崎県常設審議委員会へ意見聴取を求め、受付番号１番の１件は意見を付して県へ進達いたします。</p>
議長（会長）	<p>議案第１３号：農地法第５条第１項の規定による許可申請に対する意見について</p> <p>次に議案第１３号、農地法第５条第１項の規定による許可申請に対する意見について、受付番号１番から４番の４件を議題といたしまして審議決定を行います。</p> <p>まず、事務局より提案理由の説明を求めます。</p>
事務局	<p>議案第１３号、農地法第５条の規定による許可申請は、受付番号１番から４番の所有権移転に関する４件であります。</p> <p>農地法第５条第２項「許可することができない」と定めてあります、各号の不許可の事由は、</p> <p>「１号イ」 今回の許可申請農地が農用地区域内にある農地である場合</p> <p>「１号ロ」 今回の許可申請農地が集団的に存在する農地、その他の良好な営農条件を備えている農地である場合</p> <p>「２号」 今回の許可申請農地ではなく、周辺のほかの土地で事業目的を達成することができる場合</p> <p>「３号」 許可申請を行うために必要な資金及び信用があると認められない場合や、転用の妨げとなる権利を有する者の同意を得ていない場合、又、申請内容にある目的に転用することが確実と認められない場合</p> <p>「４号」 許可申請地を転用することにより、土砂流出・崩壊やその他の災害を発生させるおそれがあると認められた場合や、農業用排水施設の有する機能に支障をおよぼすおそれがあると判断され、その周辺農地の営農条件に支障をきたすおそれがあると認められた場合、であります。</p> <p>受付番号１番の申請地農地区分は、農用地区域内にある農地ではなく、「農地法の運用について」で制定されております、市街地の区域内又は市街地化の傾向が著しい区域内にある農地であり、都市計画法第８条第１項第１号に規定されている「第二種住居地域」に該当することから、「第３種農地」に区分されますので、農地法第５条第２項１号ロには該当しておりません。</p> <p>次に、受付番号２番から４番の３件の申請地農地区分につきましては、農用地区域内にある農地ではなく、「農地法の運用について」で制定されております、中山間地域等に存在する農業公共投資の対象となっていない、小集団の生産性が低い農地であるため、「第２種農地」に区分されることから、農地法第５条第２項１号</p>

事務局	<p>口には該当しておりません。</p> <p>したがって、事務局によります申請書類の審査において、今回の許可申請受付番号1番から4番の4件につきましては、許可要件をすべて満たしていると思われま。皆さんのご審議をお願いいたします。</p>
議長（会長）	<p>説明はお聞きのとおりであります。ただいまの説明に対しまして、担当委員より調査結果の報告並びに補足の説明をお願いします。</p> <p>まず、受付番号1番の1件について、5番委員より説明をお願いします。</p>
5番	<p>議案第13号、農地法第5条第1項の規定による許可申請について、私の担当は受付番号1番の所有権移転に関する1件でございます。</p> <p>受付番号1番につきましては、受人が経営する会社の従業員駐車場が不足するため、既存の駐車場と隣接する申請地を取得するために、今回の申請に至ったとあります。渡人は串間市出身ではありますが、県外在住者であり、もう串間市には帰る予定がないため管理が大変であったことから、土地の有効活用をしてもらえ受入へ早く処分したいとありました。申請地の北側が市道、東側と南側は宅地に接して、すでにブロック積みされ、境界もはっきりしております。西側につきましては、受入の会社の従業員駐車場に接しているため問題ありません。申請地には砂利を敷き詰めて、排水は北側の市道に流すということですので、土砂流出・災害を発生させる恐れはありません。駐車場には6台から8台のスペースを確保し、また、プレハブ倉庫を設けたいとあります。申請地周辺に農地は全くなく、駐車場として利用することで影響を及ぼすことはないと考えます。</p> <p>以上、受付番号1番の1件については、すべてが農地法第5条の許可要件を満たしているため、何も問題ありません。ご審議方よろしくをお願いします。</p>
議長（会長）	<p>次に、受付番号2番から4番の3件について、9番委員より説明をお願いします。</p>
9番	<p>議案第13号、農地法第5条第1項の規定による許可申請について、私の担当は受付番号2番から4番の所有権移転に関する3件でございます。</p> <p>受付番号2番と3番の2件は、申請目的と受入が同一ですので併せて説明します。申請地は周囲が山林化し、日照問題等で耕作不便となったことから、受付番号2番は昭和60年に、受付番号3番は昭和40年に渡入の家族がスギの植林を行ったものであります。また、譲受会社は林業・製材会社を営っており、製材工場に近く製材用及びバイオマス発電用の丸太等を増産するため、申請地を買受けるものであります。取得後は定期的の下刈り・枝打ち・間伐等を行い、山林として管理していくとあります。申請地周辺には農地がない</p>

9 番

ことから、営農条件への支障を及ぼすようなことはなく、雨水については自然浸透で問題ないため、土砂流出・災害を発生させる恐れは考えられません。

次に受付番号 4 番については、受人が現在居住する住宅が、県道拡張工事により立ち退きとなるため、申請地に新たに個人住宅を建築する申請です。申請地周辺は宅地ですが、東側に一部農地が隣接しているため、境界にブロック積みを行うことで土砂流出を防ぎ、家庭雑排水は合併浄化槽を経由して北側にある市道側溝に排出するとのことであるため、問題ありません。

以上、受付番号 2 番から 4 番の 3 件の調査を行いました。3 件すべてが農地法第 5 条の許可要件を満たしているため問題ありません。ご審議方よろしくお願いします。

議長（会長）

説明はお聞きのとおりでございます。

これより議案第 13 号、受付番号 1 番から 4 番の 4 件について質疑に入ります。質疑はございませんか。

（ なしの声 ）

議長（会長）

質疑がないようですので、お諮りいたします。

議案第 13 号、受付番号 1 番から 4 番の 4 件を決定してよろしいでしょうか。

（ 異議なしの声 ）

議長（会長）

異議なしということですので、議案第 13 号、受付番号 1 番から 4 番の 4 件は許可相当とし、意見を付して県へ進達いたします。

議案第 14 号：非農地証明願いについて

議長（会長）

次に議案第 14 号、非農地証明願いについて、受付番号 1 番の 1 件を議題といたしまして、審議決定を行います。

まず、事務局より提案理由の説明を求めます。

事務局	<p>議案第14号、非農地証明願いについては、受付番号1番の1件であります。</p> <p>非農地証明願いにつきましては、登記簿上の地目が農地である土地について、農地法第2条第1項にあります、耕作の目的に供される農地の定義に該当しないために、農地以外の地目に変更するための証明願いとなります。</p> <p>受付番号1番のうち、連番1から16の16筆、連番30から45までの16筆、合計32筆につきましては、学校用地として利用されており、昭和51年7月5日施行『宮崎県証明書交付手続要領』にあります、非農地認定基準の「農地法施行（昭和27年10月21日）以前から農地以外の土地」に該当する申請となっているため、申請書類上におきまして問題ないと思われます。</p> <p>次に受付番号1番のうち、連番17から29までの13筆につきましては、学校用地として利用されていますが、昭和42年に現在の校地に移転しており、農地法第5条第1項第5号「土地収用法第3条第1項第21号にあります、学校又はこれに準ずるその他の教育若しくは学術研究のための施設」に該当し、許可不要として学校建設を行っていることから、申請書類上におきまして問題ないと思われます。皆様のご審議をお願いします。</p>
議長（会長）	<p>説明はお聞きのとおりであります。ただいまの説明に対しまして、担当委員より調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。</p> <p>まず、受付番号1番、連番1から16までの16筆について、本城地区会長であります12番委員より説明をお願いします。</p>
12番	<p>議案第14号、非農地証明願いについて、受付番号1番のうち連番1から16までの16筆について説明します。</p> <p>申請地は本年3月31日に串間中学校に統合された、旧串間市立本城中学校の敷地内に位置しています。昭和27年10月21日の農地法施行以前である、昭和22年4月の開校から中学校校舎・プール・グラウンド・テニスコートなどの学校敷地として使用されていますので、非農地証明を発行することに問題ありません。皆様のご審議をお願いします。</p>
議長（会長）	<p>次に、連番17から29までの13筆について、14番委員より説明をお願いします。</p>

1 4 番

議案第 1 4 号、非農地証明願いについて、私の担当区域は受付番号 1 番の連番 1 7 から 2 9 までの 1 3 筆で
ございます。

今回の申請地は、旧串間市立都井中学校の敷地内ではありますが、地目が農地として残っていたことから、地
目変更を行うため、非農地証明願いの申請が出されたものでございます。今回の申請地は、中学校の体育館・
グラウンドの一部にかかっていますが、許可不要として農地法第 5 条第 1 項第 5 号に該当し、昭和 4 2 年に移転
後、中学校敷地として利用されていました。現地確認も行いましたが相違ありませんので、非農地証明を発行
することは妥当であると判断します。ご審議方よろしく申し上げます。

議長（会長）

次に、連番 3 0 から 4 5 までの 1 6 筆について、1 6 番委員より説明をお願いします。

1 6 番

議案第 1 4 号、非農地証明願いについて、私の担当区域は受付番号 1 番の連番 3 0 から 4 5 までの 1 6 筆で
あります。

今回の申請は、旧串間市立市木中学校の敷地内に位置しており、敷地内のほとんどが農地から宅地または雑
種地に地目変更されていなかったことから、非農地証明願いを申請されています。申請地は、農地法施行以前
である昭和 2 2 年の開校から平成 2 9 年 3 月の閉校まで、中学校校舎・プール・グラウンドなどの学校敷地と
して使用されていると認められることから、非農地証明の発行は妥当であると判断します。本会議でのご審議
よろしく申し上げます。

議長（会長）

説明はお聞きのとおりでございます。

これより議案第 1 4 号、受付番号 1 番の連番 1 から 4 5 までの 4 5 筆について質疑に入ります。質疑はござ
いませんか。

（ なしの声 ）

議長（会長）

質疑がないようですので、お諮りいたします。

議案第 1 4 号、受付番号 1 番の 1 件、合計 4 5 筆を非農地とすることに決定してよろしいでしょうか。

（ 異議なしの声 ）

議長（会長）	異議なしということですので、議案第１４号、受付番号１番の１件を決定し、非農地証明書を発行することに決定いたします。
議長（会長）	<p>農用地利用集積計画の承認に伴う市長部局提案</p> <p>次に、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認についてありますが、審議に入ります前に、あらかじめ市からの提出議案の面積・件数等を事務局より説明させます。</p>
事務局	<p>平成２９年８月分につきましては、串間市長より平成２９年８月２２日付、農業経営基盤強化促進法第１８条第１項の規定による農用地利用集積計画の承認が求められております。</p> <p>内容につきましては、議案第１５号・所有権移転が１件・面積が１，９０９㎡、議案第１６号・利用権設定が３件・面積が６，２７６㎡でございます。</p>
議長（会長）	それでは、ただいまから市からの提案について審議に入ります。
議長（会長）	<p>議案第１５号：農用地利用集積計画の承認について 所有権移転分</p> <p>議案第１５号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、所有権移転分、受付番号１番の１件を議題といたしまして審議を行います。</p> <p>まず、事務局より提案理由の説明を求めます。</p>
事務局	<p>議案第１５号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、所有権移転分は受付番号１番の１件を説明いたします。</p> <p>「農用地利用集積計画承認の該当要件」につきましては、農業経営基盤強化促進法第１８条第３項、</p> <p>第１号）今回の農用地利用集積計画の内容が「地域の農業構造の現状及びその見通しのもとに、地域農業を担う効率的かつ安定的な農業経営体の育成とともに、意欲と能力のある者が農業経営の発展を目指すにあたってこれを支援する農業経営基盤強化促進事業その他の措置を総合的に実施する。」とある串間市の基本構想に適合するものであること</p> <p>第２号イ）耕作又は養畜の事業に供すべき農用地のすべてを効率的に利用して耕作又は養畜の事業を行うと認められること</p>

事務局	第２号ロ） 耕作又は養畜の事業に必要な農作業に常時従事すると認められることであり、事務局によります申請書類の審査において、受付番号１番の１件は、農業経営基盤強化促進法第１８条第３項各号の該当要件のすべてを満たしていると思われます。皆様のご審議をお願いいたします。
議長（会長）	説明はお聞きのとおりであります。ただいまの説明に対しまして、８番委員より受付番号１番の１件の調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。
８番	<p>議案第１５号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、所有権移転分、私の担当区域であります受付番号１番の１件について報告いたします。</p> <p>受付番号１番の１件については、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります計画が、串間市の基本構想に適合した申請内容であること、受人及び世帯員が行う農業経営に必要な機械保有状況・労働力・技術面からみて、問題なく効率的な農業経営を行えること、また、農業経営に必要な常時従事があることなどの該当要件をすべて満たしているため、何も問題ありません。ご審議のほどをよろしくお願いします。</p>
議長（会長）	<p>説明はお聞きのとおりであります。</p> <p>これより議案第１５号、受付番号１番の１件について質疑に入ります。質疑はありますか。</p> <p>（ なしの声 ）</p>
議長（会長）	<p>質疑がないようですので、お諮りいたします。</p> <p>議案第１５号、受付番号１番の１件を承認してよろしいでしょうか。</p> <p>（ 異議なしの声 ）</p>
議長（会長）	異議なしということでありますので、議案第１５号、受付番号１番の１件を承認して市へ通知します。
議長（会長）	<p>議案第１６号：農用地利用集積計画の承認について 利用権設定分</p> <p>次に議案第１６号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、利用権設定分、受付番号１番から３番の３件を議題といたしまして審議を行います。</p>

議長（会長）	まず、事務局より提案理由の説明を求めます。
事務局	<p>議案第１６号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、利用権設定は受付番号１番から３番の３件であります。</p> <p>事務局によります申請書類の審査において、受付番号１番から３番の３件は、先ほど議案第１５号で説明いたしました「農用地利用集積計画の承認の該当要件」であります、農業経営基盤強化促進法第１８条第３項各号の該当要件をすべて満たしていると思われま。皆さんのご審議をお願いいたします。</p>
議長（会長）	<p>説明はお聞きのとおりであります。ただいまの説明に対しまして、担当委員より調査結果の報告並びに補足の説明をお願いします。</p> <p>それでは受付番号１番から２番の２件について、１４番委員より説明をお願いします。</p>
１４番	<p>議案第１６号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、利用権設定、私の担当区域は受付番号１番と２番の２件でございます。</p> <p>受付番号１番と２番については、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります計画が、串間市の基本構想に適合した申請内容であること、受人及び世帯員が行う農業経営に必要な機械保有状況・労働力・技術面からみて、問題なく効率的な農業経営を行えること、十分な農業常時従事があることなどの該当要件を、受付番号１番と２番の２件はすべて満たしているため何も問題ありません。ご審議方お願いします。</p>
議長（会長）	次に、受付番号３番の１件について、１６番委員より説明をお願いします。
１６番	<p>議案第１６号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、利用権設定分でございます。私の担当区域である受付番号３番の１件を報告します。</p> <p>受付番号３番については、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります計画が、串間市の基本構想に適合した申請内容であること、受人及び世帯員が行う農業経営に必要な機械保有状況・労働力・技術面からみて、問題なく効率的な農業経営を行えること、十分な農業常時従事があることなどの該当要件を、受付番号３番の１件はすべて満たしているため何も問題ありません。ご審議方お願いします。</p>
議長（会長）	<p>説明はお聞きのとおりであります。</p> <p>ただいまから議案第１６号、受付番号１番から３番の３件について質疑に入ります。質疑はありますか。</p>

(なしの声)

議長 (会長)

質疑がないようですので、お諮りいたします。
議案第 16 号、受付番号 1 番から 3 番の 3 件を承認してよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

議長 (会長)

異議なしということでありますので、議案第 16 号、受付番号 1 番から 3 番の 3 件を承認し市へ通知します。

議長 (会長)

以上で議案審議は全部終了しました。
慎重・審議、誠にありがとうございました。

議長 (会長)

以上を持ちまして、第 3 回農業委員会定例総会のすべてを終了いたします。
次の総会は、9 月 29 日 (金曜日) に開催いたします。よろしくお願いいたします。

平成 2 9 年 8 月 3 1 日

1 番 (会長)

議事録署名委員

5 番

1 0 番